専　門　教　養
令和 7 年 7 月
60分

受　験　教　科　等	
小・中学校共通	**美　術**
中・高等学校共通	**美　術**

注　意

1　指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2　全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
3　机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
4　他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
5　解答時間は60分です。途中退出はできません。
6　問題冊子のページ数は、12ページです。はじめにページ数を確かめてください。
7　解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の**【1】の欄には、受験番号を記入**し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。**【2】の欄には、氏名を記入**してください。ただし、**【3】の選択問題を表す欄のマークは不要**です。
8　問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
9　問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
10　問題の内容についての質問には一切応じません。

解答上の注意

1　解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。

2　「解答番号は 1 。」と表示のある問に対して、**3**と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

（例1）

解答番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。

問題中に示した図については、特にことわりがなくても、原作となる作品の一部である場合や、必要に応じて部分的に修正を加えてある場合がある。

1 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 木の種類と特徴に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **1** 。

1 スギは、広葉樹であり、広葉樹としては比較的柔らかく加工しやすく、特に鎌倉彫で使われることが多い。辺材の色は黄色がかったクリーム色で、心材の色は赤味がかっている。

2 ホオノキは、広葉樹であり、堅すぎず柔らかすぎず使い勝手がよく、版画の版木や彫刻など幅広い用途で使われる。心材の色は緑黄色から緑褐色で、辺材の色は白っぽい。

3 ヤマザクラは、針葉樹であり、柔らかく加工しやすく、柱などの建築材や樽など幅広い用途で使われる。心材の色は黄色を帯びた赤褐色で、辺材の色は白っぽい。

4 カツラは、針葉樹であり、程よい堅さで加工しやすく、浮世絵の版木や和菓子の型などに使われる。心材の色は黄色、緑色、薄いピンクが点在している。

〔問 2〕 ピクトグラムに関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **2** 。

1 神聖文字とも呼ばれ、古代エジプトで使用された象形文字である。

2 情報が直感的に伝わるように、視覚的な図で情報を表したものである。

3 文字の書体や大きさ、書体の組合せや配列などのデザイン上の構成や表現のことである。

4 企業や商品名などの文字を、個性的にデザインしたものである。

〔問 3〕　次の作品の作者として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **3** 。

1　亀倉雄策
2　福田繁雄
3　田中一光
4　佐藤卓

〔問 4〕 次の作品において、遠近感を表現する際に用いられた絵画の技法として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **4** 。

1 一点透視図法
2 二点透視図法
3 三点透視図法
4 空気遠近法

〔問 5〕 絵画の表現技法に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **5** 。

1 ストリングは、絵の具をつけた糸を二つ折りにした紙の間にはさんで、糸を引いて模様を出す方法である。
2 フロッタージュは、クレヨンで絵や図柄を描き、その上から水彩絵の具で彩色する方法である。
3 バチックは、印刷物や布など絵柄のあるものを好きな形に切り抜くなどして、画面に貼り付ける方法である。
4 コラージュは、凹凸のあるものの上に薄い紙をあてて、鉛筆やクレヨンなどでこすり、形を写し出す方法である。

〔問 6〕 銅版画の技法に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **6** 。

1 ドライポイントは、版面に松やにの粉末をまき、熱して版面に定着させ、腐食液に浸けて松やにが付着していないところを腐食させて面で調子をつくる技法である。松やにの粒子の大小や、腐食時間の長短によりグラデーションの表現もできる。

2 アクアチントは、ビュランと呼ばれる刃物で版に直接線を彫って図柄を作る方法である。彫った溝の断面はＶ字型をしており、その両側のまくれをスクレーパーで削り取るため、非常に細く鋭い線を表現できる。

3 エッチングは、グランドをあらかじめ塗った版をニードルでひっかくようにグランドをはがしながら描画し、腐食液に浸して露出した銅の線を腐食する技法である。腐食時間の長短によって線の強弱を表現できる。

4 エングレーヴィングは、銅板を直接ニードルなどで傷をつけて図柄を作る技法である。彫ったときにできるまくれを除去しないため、まくれにインクがたまり、にじみのある柔らかい線を表現できる。

〔問 7〕 材料や用具の管理に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **7** 。

1 使用中にかんなを置く場合は、刃を傷めないように下端を下に向けて置く。

2 電動糸のこぎりの刃をつけたり外したりする時は、プラグをコンセントに差したままにしておく。

3 油絵の具を使用した後の筆は、水に入れ絵の具をよく落とし、石けんをつけて洗い、乾性油でよくすすぐ。

4 制作途中の土粘土の作品は、濡らした布を絞って巻き付けた後、ビニール袋で包んでおく。

〔問 8〕　次の記述は、ある芸術家に関するものである。この芸術家の作品として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **8** 。

> 1814年、ノルマンディー地方の農家に生まれる。写実主義絵画を代表する画家で、農民画家と呼ばれた。1849年にバルビゾンに移住し、農民の生活と労働を主題とする作品を本格的に描き始める。代表作に「種をまく人」がある。

1

2

3

4

〔問 9〕　次の作品の作者として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **9** 。

1　ピエト・モンドリアン
2　ジャン＝シメオン・シャルダン
3　テオドール・ジェリコー
4　ポール・セザンヌ

〔問10〕　20世紀の芸術家に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **10** 。

1　サルバドール・ダリは、抽象絵画の先駆者の一人である。1910年頃から抽象絵画の制作に取り組み、新しい芸術グループ青騎士の結成や、芸術論を出版するなどの活動をした。代表作に「コンポジションⅦ」がある。
2　ヴァシリー・カンディンスキーは、アメリカのポップ・アートの代表的な作家の一人である。漫画のコマを引き延ばして網点を写し描く作風で大衆生活を描いた。代表作に「た、たぶん」がある。
3　ロイ・リキテンスタインは、夢や無意識の世界を表現しようとしたシュルレアリスムの代表的な作家の一人である。代表作に、現実にはあり得ない世界を描いた「記憶の固執」がある。
4　アンディ・ウォーホルは、アメリカのポップ・アートの代表的な作家の一人である。量産品や有名人のイメージをシルクスクリーンで表現した。代表作に「マリリン」がある。

〔問11〕 次の記述は、ある芸術家に関するものである。この芸術家として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **11** 。

> 1420年に備中国に生まれる。相国寺に入り、画を周文に習う。のちに山口へ行き、大内氏庇護のもと活動した。1467年に明へ渡り、李在から画を学び、帰国後は各地をめぐって風景を描いた。水墨画、花鳥画で知られる。代表作に「天橋立図」や「秋冬山水図」がある。

1 雪舟
2 俵屋宗達
3 菱川師宣
4 与謝蕪村

〔問12〕 次の作品の作者に関する記述として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **12** 。

1 1730年に京都に生まれる。画の師は高田敬輔とされる。強烈な色彩を用いた作品や、荒々しい筆致の水墨画などを数多く残し、その画風は当時、奇怪なものと評された。代表作に「群仙図屏風」がある。
2 1539年に能登に生まれる。信春と名乗って絵師をしていたが、30歳を過ぎて上京し、長谷川派を率いて、狩野派のライバルとして頭角を現した。華麗な障壁画や枯淡な水墨画にも優れた。代表作に「松林図屏風」がある。
3 1733年に丹波国に生まれる。京都に出て絵を学び、眼鏡絵の制作を通して遠近法などの技法を学んだ。写生を重視し、付立という技法を用いて「雪松図屏風」を描いた。
4 1723年に京都に生まれる。幼くして書を学び神童と賞され、絵画では中国の画風や作品を独学し、やがて大幅なアレンジを加えて独自の画風を確立した日本文人画の大成者の一人である。代表作に「楼閣山水図屏風」がある。

〔問13〕 ドナテッロの作品に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **13** 。

1 「ダヴィデ」は、1450年代に、木でつくられ彩色された高さ約188cmの彫刻である。
2 「預言者ハバクク」は、1423～1425年に、大理石でつくられた高さ約195cmの彫刻である。
3 「聖ゲオルギウス」は、1430～1450年代に、ブロンズでつくられた高さ約158cmの彫刻である。
4 「マグダラのマリア」は、1415～1417年に、大理石でつくられた高さ約209cmの彫刻である。

〔問14〕 次の作品の作者として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **14** 。

1 アリスティド・マイヨール
2 アルベルト・ジャコメッティ
3 フランソワ・ポンポン
4 オシップ・ザッキン

〔問15〕 我が国の彫刻家に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **15** 。

1 新海竹太郎は、明治から昭和期の彫刻家で、官展を代表する彫刻家として近代日本彫刻を代表するアカデミズムを体現した。代表作に「墓守」がある。

2 朝倉文夫は、明治期の彫刻家で、碌山と号した。留学中にロダンの影響を受け、帰国後は生命力豊かな表現で彫刻界に大きな影響を与えた。代表作に「女」がある。

3 荻原守衛は、明治から大正期ごろの彫刻家で、小倉惣次郎に師事し、塑造を学んだ。代表作に「ゆあみ」がある。

4 高村光太郎は、明治から昭和期の彫刻家で、高村光雲に彫刻を学んだ。青年期にロダンの影響を受け、西洋の近代彫刻を学んだ。代表作に「手」がある。

〔問16〕 次の作品に関する記述として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **16** 。

1 法隆寺金堂にあり、止利仏師の作で、銅造、鍍金、中尊の高さ約87.5cm、７世紀の釈迦三尊像である。

2 唐招提寺金堂にあり、脱活乾漆造、漆箔、高さ300cm以上、８世紀の廬舎那仏坐像である。

3 東大寺戒壇院にあり、塑造、彩色、高さ約165cm、８世紀の四天王立像の増長天像である。

4 平等院鳳凰堂にあり、定朝の作で、木造、漆箔、高さ約278.8cm、11世紀中頃の阿弥陀如来坐像である。

〔問17〕 次の建造物に関する記述として適切なものは、下の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **17** 。

1 紀元前１世紀頃に建てられた、フランスにある橋で、長さ約275m、高さ約49mのガール水道橋である。

2 1622年に完成した、ポルトガルにある橋で、イベリア半島で最長である全長約７kmのアモレイラの水道橋である。

3 １世紀頃に建てられた、スペインにある橋で、長さ約700m、高さ約30mのセゴビアの水道橋である。

4 1345年に完成した、イタリアにある橋で、かつては肉屋などで賑わっていたが、1593年以降は貴金属店のみが並ぶ、ヴェッキオ橋である。

〔問18〕 我が国に建てられた門に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **18** 。

1 東照宮陽明門は、四脚門、切妻造、前後軒唐破風付、檜皮葺の門であり、桃山時代に建築された。この門はもと聚楽第の一門であったものを、秀吉が村上周防守に与え、周防が寄付したものと伝えられている。各部には壮麗で自由奔放な彫刻が施されている。

2 崇福寺第一峰門は、入母屋造、四方軒唐破風付、銅瓦葺、左右袖塀付の門であり、江戸時代に建築された。1634年に徳川家光の命で、甲良豊後守宗広を大棟梁として社殿の改造に着手し、1636年に完成した。門から本殿に至る一郭は、装飾に全力を注いでおり、極彩色の彫刻が多数飾られている。

3 東大寺南大門は、入母屋造、本瓦葺の門であり、鎌倉時代に建築された。平氏の焼打によって灰燼に帰した東大寺の復興に際して建立された伽藍の遺構で、1199年に重源により再建された。壮大な二重門で、重源が宋から伝えた大仏様の代表的遺構であり、左右両脇の間には国宝の金剛力士像が置かれている。

4 大徳寺唐門は、四脚門、入母屋造、本瓦葺の門であり、江戸時代に建築された。1644年に檀首林仁兵衛による建立と伝えられる。各部材は中国で工作し、これを舶載して現地に運び建築したといわれる。複雑な中に統一感のある組物は他に例を見ないものであり、明末清初の建築様式を伝える遺構である。

〔問19〕 西洋美術史に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **19** 。

1 ロココ美術は、19世紀後半、日本の美術工芸品が西洋の美術などの幅広い分野に影響を与えたものである。身近な動植物の写実的な描写や、浮世絵の平面的で明快な色面や大胆な構図などに感化され、作品の中に生かす表現が試みられた。

2 キュビスムは、20世紀初頭、フランスに起こった。対象を解体して再構成するという特徴の運動である。パブロ・ピカソとジョルジュ・ブラックによって始められ、変遷を見せながら新しい絵画の世界を実現した。

3 ロマネスク美術は、18世紀に、フランスの宮廷を中心に流行したものである。優雅な貴族趣味の美術で、貝殻のような曲線が多く使われた。絵画では、宮廷の優雅な生活が描かれた一方、庶民の生活も描かれた。

4 ジャポニスムは、11世紀から12世紀に、ローマ美術の伝統を継承し、ヨーロッパでおこったものである。キリスト教美術が主となり、修道院を中心として絵画や彫刻などが制作された。

〔問20〕 中学校学習指導要領美術の「各学年の目標及び内容」の〔第１学年〕の「目標」に関する記述として適切なものは、次の **1** ～ **4** のうちのどれか。解答番号は **20** 。

1 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。

2 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

4 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3　問題文中の [2] 、 [3][4] などの [　] には、数字又は符号（−）が入ります。次の⑴～⑷の方法でマークしてください。

⑴　[2] 、 [3] 、 [4] 、……の一つ一つは、それぞれ１～９、０の数字又は符号（−）のいずれか一つに対応します。それらを [2] 、 [3] 、 [4] 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、[2][3][4] に −84 と解答する場合には、次の（例２）のようにマークします。

（例２）

解答番号	解答欄
[2]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
[3]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⓪ ⊖
[4]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

なお、同一の問題文中に [2] 、 [3][4] などが２度以上現れる場合、原則として、２度目以降は、[2] 、 [3][4] のように細字で表記します。

⑵　分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、$\dfrac{\boxed{5}\boxed{6}}{\boxed{7}}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と解答する場合には、$\dfrac{-4}{5}$ として、次の（例３）のようにマークします。

（例３）

解答番号	解答欄
[5]	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ●
[6]	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖
[7]	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⊖

⑶　小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⓪にマークしてください。

例えば、[8].[9][10] に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

⑷　根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。